



とっとりの伝統を守る ①

株本由治さん

しゃんしゃん傘で60年

今月号から「とっとりの伝統を守る」と題して、さまざまな分野で活躍している人たちを取り上げます。

* * *

県内で唯一、因幡の傘踊りの傘作りをしているのは、行徳で傘屋を営む、株本由治さん(八)と孫の覚さん(三)です。
由治さんは昭和二年に親類の傘屋から独立して現在の店を始めました。傘作りは柄を切ることからはじまり、骨、骨の組み立て、紙の色付け、風抜き作りなど、すべて手作り、時間のかかる作業です。

因幡の傘踊りに使用する傘は、直径一尺十寸、柄の長さ一尺六寸。この傘を作っているのは日本で株本さんの所だけ、と言います。去年は祭り用の傘は、国体の開催もあって二千本を作製されましたが、例年だと一千本余りとのこと。土産品店などで見かける小さい傘は、なかなか手がかかる、とのことでした。
孫の覚さんが二代目として由治さんを助けています。覚さんは、二十四歳のとき、東京の大学を卒業した後帰郷し、由治さんの手伝いをしていううち、傘作りに魅了されて現在に。竹を削るときの機械を取り入れて、なかなか意欲的です。

外国産の和傘も出現しているこのごろですが、株本さんには、がんばって因幡の傘作りの伝統を守っていただきたいものです。株本さん宅を訪れたのは去年の暮れ。由治さんは風邪を引いて、療養中で不在、正月明けも休んでおられました。早く良くなって元気に傘作りをしてください。

写真は去年の十月十九日、行幸された天皇陛下に傘作りを披露する株本さん(仁風閣で)

中学生と語る

住みよぐ町づくりを目指して

二十一世紀の鳥取はどんな町にすれば良いか、市は現在の将来計画について検討していますが、今の中学生たちはどう思っているのでしょうか。今の鳥取について、将来の町づくりについて、西尾市長と中学生三人に話をしてみました。司会は細田・市企画課長。

(文中敬称略)



出席者 =写真左から=

利雄おとしくん(15)=中ノ郷中3年

優市長 信雄おのぶくん(15)=東中3年

村松 西尾 鏡かみくん(15)=江山中3年

企業誘致を推進……西尾市長

細田企画課長 本日はこれから 合つていきたいと思ひます。まず、の鳥取市を背負つていく中学生の 最初に西尾市長に鳥取市の町づく皆さんが三十歳ぐらになつたとの現状と問題点を話していただき、どんな町だつたら住みよいか、いただきます。 西尾市長 昨年十月に実施した



西尾市長

国勢調査で鳥取市の人口は、十三万七千人余りとなりました。毎年一千二百人程度増加している訳です。産業では、工業出荷額で県内の他市に比べて高い伸び率を示しています。しかし、年間の商品販売額は全国的にみると半分以上となつています。次に就業率ですが、これは十五歳から六十四歳までの就業人口が四十九割と全国で五番

目(県庁所在地四十六都市中)と高いですね。教育関係では、高校進学率、大学、短大進学率とも高い数値になつており、教育の充実は図られていると思ひます。これからの鳥取で最も急がれる施策としては、若者が定着すること、そのためには企業誘致を推進することとで雇用の場を確保することが大きな課題だと思ひます。交通網の整備は、京阪神と直結する道路の整備、智頭線の関業などが急がれます。市が今進めている大きな事業としては、津ノ井ニュータウンの建設です。一万人くらい住める

町づくりを目指し、働いて、学んで、住める魅力あるニュータウンを建設します。二千五百戸程度の住宅と公害のない工場と短大を設置する計画で、昨年十二月に起工式を行いました。そのほかに住みよいく事業では下水道の整備があります。下水道の普及率は全国的に鳥取市はトップクラスに位置するほど普及しています。しかし、今後とも市街地はもちろん全

美しい自然守つて……鏡くん

鏡 鳥取市には、日本一の大砂丘があり、清らかな川や緑豊かな自然があり、静かな町だと思ひます。しかし近年海の汚れが目立っています。全国の人々に山陰の海はすばらしくきれいだ、と自慢できるよう自然を守つていきたいものです。



鏡くん

村松 私たちが通つている学校も新校舎ですし、鳥取砂丘にも近い環境面では申し分がない程良い環境だと思ひます。しかしこのすばらしい自然を守つていかなければいけません。欲を言えば市街地的に下水道の整備には力を入れていかなければいけないと思ひます。 企画課長 ただ今、市長から本市が現在取り組んでいる大きな事業とこれから進めていかなければいけない事業について話がありましたが、皆さんは、これからの町づくりでどんな町づくりを期待していますか。

辺には緑は多いですね。しかし市街地は、鳥取大火災などの影響もあり街路樹や公園などは少いと思います。急には出来ないですが、年次的に施設整備は図っていかねければなりません。国体を契機に盛り上った市民運動の継続を図っていき、市民の皆さんと力を合わせて緑を増やしていきたいものですね。



若者が定着する町を…… 角本さん

角本 静かできれいな自然が守られてるところであり、住む所としては大変暮らしやすいところですが、しかし、これから就職などを考えたら企業誘致を積極的にやってみたら、若者が安心して住める町にしてもらいたいですね。



角本さん

村松 私もこれからもずっと鳥取に住んでいたいと思っていますが、角本さんが言われるように就職を考えたら、やはり鳥取を出ていかなければいけないです。わたしたちに魅力のある企業を呼んでいただきたいです。

市長 いまおっしゃったとおり、

県民会館の建設を…… 村松くん

鏡 身近かな問題となりますが、鳥取は冬になると雪が降りますね。このことで一番怖いことは、災害が起こったときどうするかです。住宅が密集しているところで火事が起こったら、ひとたまりもありません。狭い道に消防車が入れないところがあります。また下水道の整備を早急に図ってもらいたいです。下水道のモデル都市を目指すと、というのはどうでしょうか。

角本 わたしは、やはり久松山の自然維持や大きな広場を作ってもらいたいです。



村松くん

村松 わたしは、第一には、去年国体が開かれ、スポーツ施設が整備されました。この施設を遊ばせないよう、今まで以上に競技会を多く開くなど、有効的に利用してほしいと思います。第二は、県民会館の建設を早急に進めてもらいたい、大きなイベントを呼んでいただきたいです。第三に商店街を活性化のあるものにしてほしいです。

角本 村松さんが言われたよう

に、若者が集まるような企画を立ててほしいですね。

市長 今、鏡くんから防災のことが出ました。現在は公園や学校の校庭などを避難場所に指定し、緊急の場合はそこに避難するようにしています。鳥取市には現在五十か所程度注意しなければならぬ箇所があります。この箇所を安全にするためには、道路の拡張を行うなど大きな問題があると思います。

企画課長 今までいろいろ話がありましたが、鳥取の町を一生暮らしていくに値する町づくりをみんなが力を合わせて推進していくことがたいせつだと思っています。本日はどうもありがとうございます。

将来の町づくりの指針について

今回の座談会の中心は将来の町づくりについてでした。

市は現在、五年に一度見直す「総合計画」を策定中です。この計画の中心をなすものは、基本構想であり、市民が、安全で快適な環境のもとで、より豊かな生活と伸びゆく市勢を求めするための目標と施策を定めています。基本構想は、昭和七十五年（西暦二千年）を目標としています。

この基本構想を立てるに先だって去年十二月に市政懇話会（大森右一会長、委員四十人）は、二十一世紀への課

題として①鳥取らしさの創造 ②高齢化社会への対応③情報化社会への対応④技術革新への対応⑤次代を担う人材の養成⑥広域生活圏の連帯⑦国際化社会への対応——を挙げています。

市では、これらの指摘もふまえて市民各界各層の意見なども取り入れながら基本構想を決定します。そして向こう五年間の具体的な計画「基本計画」とともに、今年中に「第四次鳥取市総合計画」として立て、将来の町づくりの指針にすることとしています。

生き生きした町づくりを

市民祝賀会 市長が年頭あいさつ



市長 後力いつ
市 ばい努力
尾 をさせて
西 いただこ
うと思っ

恒例の新年市民合同祝賀会を一月一日、午前十一時から第一ホテルで開きました。西尾市長をはじめ、約三百人の市民が参加、鳥取市の発展を祈り新年を祝いました。席上、市長は次のように年頭のあいさつをしました。

本年は雪のない明るい元旦を迎えることができました。今年には鳥取としては世紀の大事業でありました国体を終わり、その成果を基に新しく出発する年であり

持っていたいだいたと思えます。市政全般では非常に厳しい財政事情でありますので、市民の皆様への期待にじゅうぶんこたえた、とは思っていませんが、鳥取市懸案の事業は日に見えて前に進んだと思っているところでございます。鳥取空港につきましては、関係地区のかたがたのご理解をいただきまして、七月には第一便のジェット機が就航しました。津ノ井ニュータウンにつきましても、五百人以上の地権者のかたがいらっしゃいました。また大路西下流の浸水をご心配になる地区のかたがたもございませう。このかたがたのご協力とご理解をいただき、昨年十二月には起工式を行いました。駅南地区の開発事業は、すべての事業はまだ完成していませんが、大きな規模であります美保公園の完成、さらに駅南広場の整備と、その一部が完成しました。

冬型の気圧配置が強まり、寒さがいちだんと厳しい天候のもと、西高グラウンドを発着点とする第三回山の手マラソンが一月三日、開かれました。

この大会は、走ることを通して市民の皆さんに走る楽しさを知ってもらおう、と五十一年から千代川右岸市民スポーツ広場で実施していた正月マラソンをコースを五十九年から現在の山の手通りに変更して行っているもので今年で三回目。



1.5キロコースのスタート

厳寒ついで全員完走

第3回 山の手マラソンに355人

大手橋の路面が凍り、関係者がスコップなどで懸命にコースを整備したほどでしたが、小学生からお年寄りまでの三百五十五人が参加、



それぞれの体力に合わせて、一・五キ、三キ、五キの三コースに挑み、参加者全員が完走して、完走証を受け取っていました。

各コースの参加者数と上位三人は次のとおりでした。(敬称略)

一・五キ(小学生の部) 参加者数六十六人 ①田村英夫(久松小六年) ②前田渉(同) ③浜口章(湖山小六年) ④同(中学生以上)

①同八十一人 ①難波達也(西高二) ②塚田健一(同) ③湯谷哲也(同) ④三三キ ①百十四人 ①財原雅英(西高二) ②沢山照道(北中二年) ③宮城宏次(江山中二年) ④五キ ①九十四人 ①木村泰人(西高三年) ②高岡春幸(八頭高二年)

③陶山正明(立川町)

厳しい寒さの中を走るチビツランナーたち

市政十大 ニュース わかとり 国体成功が1位

六十年の市政十大ニュースは十二月三日開かれた選定会で次のとおり決まりました。選定には市民代表、市政記者、市長ら十四人が当たりました。

数字が順位。

- ①わかとり国体、わかとり大会の成功
- ②鳥取空港にジェット機就航
- ③津ノ井ニュータウン造成工事
- ④駅南広場と大黒さまのモ
- ⑤ニュメント完成
- ⑥放置自転車規制条例制定と大規模駐輪場オープン
- ⑦卵垣・滝山地区で中国地方初的美観条例に基づく町づくり完成
- ⑧県内初の住居表示制度を美保地区で実施
- ⑨野球場、多目的広場を備えた美保公園が完成
- ⑩鳥取南バイパスをはじめ、市内主要幹線道路網を整備
- ⑪下水道建設工事に絡む汚職事件発生。

国勢調査概数

国勢調査による本市の人口は十三万七千六十人になりました。去年十月一日現在で行われた六十年国勢調査結果のうち、県が人口、世帯数の概数を速報として発表したものです。

国勢調査は大正九年以来、五年ごとに行われており、今回が十四回目のもので、本市の人口は男六万六千七百五十五人、女七万三百五十五人の計十三万七千六十人で、前回（五十五年）の十三万一千六十人に比べ六千人、四・六割の増で着実な伸びを示しています。

一方、世帯数は四万一千六百四

国勢調査の世帯数、人口概数 (△は減)

地区	昭和60年				55年国調人口比較
	世帯数	人口			
		総数	男	女	
遷喬	1,118	3,451	1,514	1,937	△ 224
修立	1,659	4,927	2,238	2,689	△ 455
日進	2,430	6,523	2,965	3,558	179
明德	1,801	5,343	2,463	2,880	△ 349
富桑	1,045	3,528	1,710	1,818	△ 71
醇風	2,571	7,668	3,537	4,131	△ 651
久松	1,987	6,194	2,944	3,250	△ 449
城北	2,558	8,098	3,963	4,135	831
浜坂	1,304	4,765	2,367	2,398	740
稲葉山	2,303	7,601	3,643	3,958	△ 9
岩倉	1,205	3,898	1,852	2,046	272
美保	3,780	12,470	5,945	6,525	2,398
賀露	1,435	5,263	2,532	2,731	△ 101
面影	2,380	8,468	4,116	4,352	939
津ノ井	911	3,734	1,820	1,914	119
米里	278	1,323	639	684	19
倉田	616	2,654	1,272	1,382	△ 32
神戸	295	1,332	644	688	△ 66
大和	272	1,295	636	659	27
美穂	562	2,879	1,617	1,262	41
大正	1,131	4,031	1,956	2,075	640
東郷	247	1,073	518	555	△ 25
豊実	291	1,290	616	674	18
明治	373	1,641	791	850	26
松保	826	2,914	1,418	1,496	113
吉岡	444	1,774	831	943	△ 73
大郷	258	1,180	585	595	32
末恒	1,363	5,547	2,767	2,780	987
湖山	5,205	12,514	7,060	5,454	1,067
千代水	992	3,682	1,796	1,886	57
計	41,640	137,060	66,755	70,305	6,000

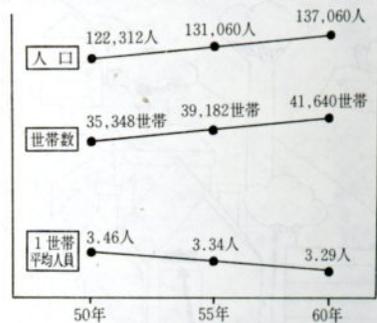
市人口

13万7060人

前回(55年)比、4.6%増

十世帯で、前回より二千四百五十八世帯、六・三割の増で一世帯当たりの平均世帯人員は三・二九人となり、前回に比べ〇・〇五人減少しました。

〔人口、世帯数、1世帯平均人員の推移〕



百五十五人（同八・四五割）、久松より二千四百五十八世帯、六・三割の増で一世帯当たりの平均世帯人員は三・二九人となり、前回に比べ〇・〇五人減少しました。

「新修鳥取市史」を発売

第3巻、中世・近世の「資料篇」

四十九年から編さんを進めている、「新修鳥取市史」第三巻Ⅱ写真Ⅱを発売しました。今回発売した第三巻は資料篇で、古代中世史料、近世史料に分けて戦国時代の武田高信関係史料、近世の庶民関係史料などを収録しています。

「新修鳥取市史」は全三巻で、第一巻（古代・中世篇）は五十八年に発売。第二巻（近世篇）は六十二年に発売の予定で、新修鳥取市史編さん事業が完了することになります。

「新修鳥取市史」は全三巻で、第一巻（古代・中世篇）は五十八年に発売。第二巻（近世篇）は六十二年に発売の予定で、新修鳥取市史編さん事業が完了することになります。

「新修鳥取市史」は全三巻で、第一巻（古代・中世篇）は五十八年に発売。第二巻（近世篇）は六十二年に発売の予定で、新修鳥取市史編さん事業が完了することになります。

遷喬二百二十四人（同六・〇九割）と、それぞれ減っています。一方、市街地の周辺では、美保二千三百九十八人（増加率二三・八〇割）、湖山一千六十七人（同九・三三割）、末恒九百八十七人（同二一・六四割）、面影九百三十九人（同二一・四七割）、浜坂七百四十人（同二一・三八割）と、それぞれ増加しています。また、農村、山間地域ではわずかな増減に止まっています。

「新修鳥取市史」第三巻の発行人は市民図書館二階の市史刊行会（吉方温泉三丁目、☎2715181）へ。

なお、第一巻（古代・中世篇）も少し残っていますので希望する人は早めに購入してください。

これまでで発売された本市の歴史書としては、昭和十八年の「鳥取市史」、三十七年の「鳥取市七十



吉成1、2、3丁目を新設

施行は5月6日を予定

住居表示制度も導入

市は去年に引き続き、美保地区の一部で住居表示制度を採り入れた町界町名の整備作業を進めていきます。

今回の変更区域は左図のとおりで、三月の市議会で議決されると五月六日から実施されます。



凡 例	
	吉成一丁目
	吉成二丁目
	吉成三丁目

住居表示制度の主な特徴

新しい住居表示制度の主な特徴は次のとおりです。▽町をわかりやすくするⅡ現在、複雑に入り組んでいる町の境界を、道路、河川、鉄道などに移して一定の大きさになるよう区画します▽街区をつくるⅡ町の中をさらに道路などを境にして、いくつかの区画(街区)に分け、これに順序よく番号(街区符号)をつけ

ます▽住居番号をつけるⅡ次に街区の周囲を右回りに十趾ずつ区切り、これに①②③…の順に番号をつけ、これをもとに住居番号をつけます▽表示板を取りつけるⅡ現在地や訪問先がすぐわかるように、各街区の四隅には街区表示板を、また各家庭の玄関、門柱などに住居番号表示板を取り付けます。



車検及び定期点検整備は車の専門工場で行われていますか
(人も車も健康であってこそ 気持ちよく働けます)

最近整備不良車及び路上故障が目立ちます。そこで次のことを励行するようお推めします。

●運行前点検は、あなたの手で ●3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月定期点検整備並びに車検整備は左上の黄色い標識のある工場

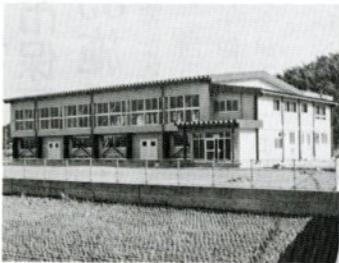
くるま社会は、人と車が共存できる環境を整備してこそ成り立つものです。

自動車登録・整備に関するご相談は下記にお問合せ下さい。

社団法人 鳥取県自動車整備振興会 鳥取市丸山町248-12 ☎(0857)23-3271

市政短信

倉田体育館が完成 市民の皆さんが気軽に利用できる市内6か所目の身近な体育館、として去年9月から建設を進めていた倉田体育館が八坂の倉田地区公民館裏に完成しました。同体育館は鉄骨平屋建て、一部2階建てで、延べ約724平方メートルで、バスケットボール1面の広さです。総事業費は約1億2634万円、年金積立金還元融資施設。使用料は午前9時から正午までが1000円、午後1時から同5時までが1500円、同5時から同9時までが1500円。申し込みは地区公民館へ。



倉田地区公民館裏に完成しました。同体育館は鉄骨平屋建て、一部2階建て

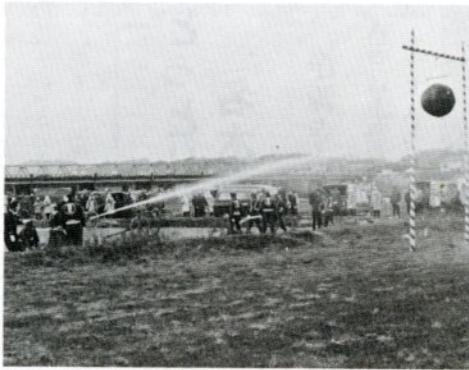
で、延べ約724平方メートルで、バスケットボール1面の広さです。総事業費は約1億2634万円、年金積立金還元融資施設。使用料は午前9時から正午までが1000円、午後1時から同5時までが1500円、同5時から同9時までが1500円。申し込みは地区公民館へ。

青空市場40分で売り切れ 新鮮な野菜を市民の皆さんに安く提供しよう、と市消費者団体連絡協議会は12月23日、市役所駐車場で青空市場を開き、40分ほどで売り切れる盛況ぶりでした。この日は市内14地区の農家がニンジンや大根など約5トンの新鮮な野菜を出荷。市価の約半値で買える、とあって多くの主婦らでにぎわっていました。

生活物資交換会主婦らでにぎわう 恒例となった生活物資交換会が12月12日、福祉文化会館で開かれ、おおぜいの主婦らでにぎわいました。この交換会は、家庭に眠っている生活用品や衣料品などを再利用しよう、と市消費者団体連絡協議会（小谷和恵会長）が55年から毎年夏と冬に開いているものです。この日午前11時の開場と同時に約200人の主婦らが殺到、会員が持ち寄った衣類、タオルなど約850点は30分あまりでほとんどが売り切れるという盛況ぶりでした。



生活物資交換会（小谷和恵会長）が55年から毎年夏と冬に開いているものです。この日午前11時の開場と同時に約200人の主婦らが殺到、会員が持ち寄った衣類、タオルなど約850点は30分あまりでほとんどが売り切れるという盛況ぶりでした。



恒例の市消防出初め式が、一月六日、千代川右岸の市民スポーツ

東吉成少年消防隊も参加

1月6日 消防出初め式

広場で東部広域消防局、同鳥取消防署、同湖山消防署、同消防音楽隊と市消防団二十一一分団から消防車両二十九台、九百十六人が参加して行われました。

寒風吹きすさぶ中、消防署員、市消防団員が整列。長年地域の防災活動に功績のあった百八十三人の消防団員を表彰した後、西尾市長が「一人一人が迅速な消防活動ができるよう、地道な訓練をして

美穂、倉田両分団の手押しポンプによる放水の演技



ください。今年一年、市民の皆さんの期待にこたえてください」とあいさつしました。

東吉成少年消防クラブ五十二人による「はしご乗り」の特別演技。勇ましく、寒さを吹き飛ばすようなチビッ子たちの演技に盛んな拍手が送られていました

特別演技では、長年火の用心の夜回りを続け、十五年近く地区の無火災に貢献している東吉成少年消防クラブ五十二人のチビッ子たちが「竹太鼓」や江戸時代の加賀藩火消しの「はしご乗り」を披露しました。また、美穂、倉田両分団が大正時代の手押しポンプによる放水も披露しました。最後に消防ポンプ車による一斉放水が行われ、赤や青、緑に着色した水を放しました。一年の安全を祈っていました。

快適な暮らしに
電気温水器

家中でじっくり検討してください

安全・便利・グリーン・経済的

電気料金は **口座振替** で

あれこれ忙しいときも、これなら安心

◆お申込みは金融機関または中国電力へどうぞ
鳥取営業所営業課 TEL22~3111

みなさまの  中国電力

第3回市保育所児童文化祭

35施設が参加して開催

「たくましく豊かな鳥取の子ども」をテーマに第三回市保育所児童文化祭を十二月十四、十五日の二日間、福祉文化会館で開きました。

この文化祭には市内の公立、私立保育園や企業内保育所など三十五施設が参加しました。十四日の開会式では西尾市長が「各種保育所が一堂に集まった文化祭は全国的にも珍しい催しです。内容も充実してきました」とあいさつ。その後、「いきいきつ子を育てるために」をテーマにパネルディスプレイ

シオンを行いました。

会場には子どもたちの作品展や作って遊ぶコーナー(写真)のほか、給食料理の実習、国体の写真展示などがあり、おどろきの親子連れが訪れていました。



「うごく絵本大会」

200人の親子で満員

子どもたちに読書の楽しみや喜びを知ってもらおう、と市民図書館は十二月二十二日、四回目の「うごく絵本大会」を市文化センター展示ホールで開き、約二百人の親子連れでにぎわいました。

「うごく絵本大会」では、人形劇や一人しばい、ペープサート、手品など楽しい出し物がいっぱい。出し物の一つ「和尚さんとやまば」のペープサートは市民図書館の職員らが企画、出演した手作りのもの。子どもたちは楽しい話に盛んに声援を送っていました。

とっとり 名木古木

(7)

浄源寺のモッコク

当寺は上原字虫尾山から寛政年間(一七八九〜一七九八)現地に



移転された。「来て見れば庭に一樹浄源寺」(詠人不明)の一樹とはこのモッコクである。モッコクは、ツバキ科の常緑高木。樹高のほぼ中央に大枝の連理がある名木。樹齢二百年。樹高十尺。(上原)

桂見二十世紀

ナシの親木

鳥取の名産といえは「二十世紀ナシ」。この二十世紀ナシの始祖は北脇永治氏。明治三十七年にこのナシの発見者である千葉県の松戸覚之助氏から苗木を購入し、この場所に植えたのがこの親木である。



三本ある。樹齢八十二年。県果実連所有。(桂見)

主な出来事

(12月)

2日 60年度秋の叙合同祝賀会で市内在住の8人を祝う。
3日 市政懇話会が、市の将来構想と市制百周年記念事業について提言。

5日 大学誘致のための調査、審議をする「鳥取地域学園都市・地区基本計画策定に関する基礎調査委員会」を設置。
9日 津ノ井ニュータウン事業の起工式が現地で行われる。
12日 生活物資交換会開催。
14、15日 第3回市保育所児童文化祭を福祉文化会館で開催。

13日 国の文化財保護審議会は、全国で6件の無形民俗文化財について記録作成、保存などの措置を講ずるよう、答申し「円通寺人形芝居」も対象にした。
22日 市民図書館は第4回クリスマス動く絵本大会を開き、約二百人の親子でにぎわった。
23日 新鮮な野菜を安い値段で提供しよう、と恒例の青空市場を開き、おどろきの主婦が殺到した。

真心を真心で御奉仕!

有限会社 イナバ綜合葬祭センター

祝設営・祝、弔りリース花輪・祝、弔生花
神式、仏式祭壇・茶の子、粗供養品・会葬礼状
病院宅送・霊柩車

鳥取市安長(千代川西岸)

☎24-3215(代)

1月26日「文化財防火デー」

みんなで守ろう文化財

我が国には、建造物や美術工芸品などの優れた文化財が数多くあります。本市にも国指定が十七、県指定が四十二、市指定が十五の合わせて七十四の指定文化財があります。しかし、これら文化財の多くは木、紙、布など、火災により損傷を受けやすい材質で伝えられています。

一月二十六日が「文化財防火デー」とされたのは、昭和二十四年のこの日、法隆寺金堂の壁画が焼損したこと、そして、ちょうど火災の多いシーズンに当たっているためです。この日を中心として、文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開するとともに、文化財愛護思想の高揚を図っています。本市でもこの日、国の重要文化財である楞谿神社で防火訓練を行い、市民の皆さんの防火意識の高揚を図っています。



動く火タネ
タバコのポイすて
火事のもと



去年1月26日に仁風園で行われた防火訓練

この機会に防火意識を高めるとともに、市内にある文化財を見直し、たいせつな文化財を後世に伝えましょう。

奉仕のグループ

今月号から市ボランティア団体連絡協議会に加入している奉仕団体の活動ぶりなどを紹介します。

桑の実会は、昭和四十三年二月、市社協主催の「点字講習会」修了者が勉強の成果を生かそう、と『桑の実』の花言葉「奉仕」から名付けられた会です。初めは点訳奉仕を目的としていましたが、四十七年ごろから朗読も始まり、現在に至っています。

毎年市社協の委託を受けて点訳、朗読の「初心者講習会」を五月から十一月中ばまで毎週、延べ二十数回開いて、修了者は会員になっていただく



ことにしています。本年は点訳三名、朗読五名の方々が会員になり、心強く将来を楽しみにしています。

ところで今日までの実績は、点訳書(小説、郷土史、参考書、児童文学等)四百冊、その他四十五年から鳥取市報、五十六年度からふれあい広場のプログラム等々、朗読は録音テープ一千二百巻、五十八年度から声の市報、県ライイトハウ

花言葉「奉仕」から命名

現在の問題点は、会員がよく入れ替わり、増えないことですが、前述の通り今年には良い材料に恵まれて喜んでいきます。今後は、点訳、朗読のほかに最近増加しつつある弱視者のための拡大写真についても、努力していきたいものと考えています。市民の皆様のご理解とご協力をいただいで、「やる気と根気」を持ち続けて、視覚障害者の方々のために頑張ってまいります。会

桑の実会

長・飯田孝敏記

梅沢産婦人科医院

院長 梅沢 潤一

●診療時間
●平日 午前9:00~12:30
午後2:00~6:00
●日曜・祭日 休診

27-5721
27-5722

鳥取市南吉方3丁目522



土地ですか、建物ですか
買いたい人も、売りたい人も!

総合不動産業

株式会社 湖東商事

鳥取市瓦町351番地 ☎ (23) 0481(代)

同和問題と私とのかかわり

末恒地区同和教育推進協議会

会長 伊藤美作夫(67)



同和問題 シリーズ

▷102

談会で耳にした発言の中に、「私は長い...

私の同和教育との出会いは、昭和五十三年四月、末恒地区同和教育推進協議会会長を引き受けたときから始まりました。就任と同時に同和問題に関する研修会、講演会などに参加する機会が多くなり、それまで同和問題に関心の薄かった私ですが、自らも学習する中で同和教育の必要性、部落問題の重大さを強く痛感しました。

最近部落座談会の中で、次のようなものがありました。「私は長いこの問題にかかわってきたが、年ごろの子を持つ親としてこの会に出席し『あなたは部落の人と結婚させられるかな』と問われた」とか、「映画の内容にしても、地区出身者の苦労話を聞いて周囲の意識もだんだん変わっていき、住みよい町になり、そしてみんな幸せにといったストーリーが多い」。こんな話を再三聞きます。映画についての意見をとりとてみしても、事実に基づいて製作されたものであり、その実態に学ぶ姿勢での視聴がたいせつだと考えます。

差別は罪悪だとじゅうぶん知ってはいても、就職や結婚など、人生の節目や、自分の利害とかかわったとき、心の底にある差別意識が厳然とふき出してきます。ある大学の先生が、講演の中で「部落解放の問題は、人間が人間になることである。人を差別することは、同時に自分自身をも縛っていることとなる。自分自身を含めて、一人一人がほんとうに自由でないことだ。だから、解放運動はみんなが人間になる運動である」と言われたことを思い出します。

一般に私たちが生活していく上で自由や平等の権利が侵された場合、問題解決のためにはいろいろな角度から検討されます。人間が、同じ人間の自由と平等の権利を意図的に奪ってきた部落差別の厳しい実態は、当然私たち一人一人が

解消への道をひらいていかねばなりません。差別される側の立場に立つて、今後とも一生懸命この問題解決に向けて取り組んでいきたいと思っています。

「人権コーナー協力員」 永田

人権 コーナー

⑧



鳥取県では戦後の混乱期にあつて、特に部落の子どもの長期欠席、不就学、荒れ、といった状態に心を痛めた心ある教師が立ち上がって、組織づくりが進みました。県内で最初にできたのが、一九五三年(昭和二十八年)の「八頭郡同和教育研究会」でした。この会は、郡内の小、中、高校で組織し、初めは、教師を対象の講演会や座談会が中心でした。特に「同和教育はま

ざ校長から」と、郡内の全校長を釜口の緑浄寺に集め「一夜講習会」が開かれています。当時としては、画期的な大行事でした。

子どもが学校に来なければ出かけて学校に連

同和教育運動の起こり <1>

れてくる。部落に出かけて国語や算数の学習をする。また、魚を捕り、捕れた魚を売って遊び道具やおやつを買う...。熱心な教師は、積極的に子どもたちとかかわり、私たちとかかわっていったわけです。同和教育の先駆者であり、後に県教委の指導講師として、県内の同和教育の発展に大きく寄与された柿坂黎介氏(かきざか りけい)の講演の中に、次のような言葉があります。「...:子どものころから見ているあの部落差別を繰り返してはならぬ。...:とにかく教育の問題だ。このことをそつちのけにして教育が成り立つものか。私は、終生この大きい社会矛盾と取り組まねばならぬ...:」と二十一歳で教壇に立った先生は初心どおり、一生を同和教育にささげられました。



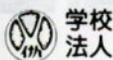
寛、谷本俊実・西中教諭

春風街道

Safety Driving



よい環境
よい施設
よい指導



イナバ自動車学校

鳥取県南国道53号線沿 ☎0857-53-2311(代)



山下碩夫さんが受賞

第8回川上奨励賞



下碩夫さん(四〇) 写真 Ⅱ を決め、

川上貞夫顕彰

会(米原稷会長)

は八回目の川上

奨励賞授賞に岩

美郡岩美町の山

こんにちは 保健婦です

(9)



皆さん、お元気で新年をお迎え
になりましたか。

年末には、忘年会、クリスマス
など、また年が変わって「三が日」、
朝から晩まで食べたり飲んだりの
生活が続く、運動不足も伴って胃
腸の休み暇もない場合、当然胃腸
の負担は大きくなるはず。その
うえ夜更かしして、しかも翌日
は朝と昼一緒とか、あるいは間食
が増えるなど不規則となり、せつ
かなくうまくリズムに乗っていた食

一月十日に表彰しました。

同氏は昭和二十一年、鳥取市に
生まれ四十五年、民芸運動家でも名
誉市民の故吉田璋也氏の指導で、
明治以降途絶えていた浦富焼を復
興し、暮らしに生きる磁器として
市民に愛される作陶活動を展開し
ています。四十九年国画展に初入
選、五十六年には国画賞受賞。国
画会会長。

川上奨励賞は、五十二年七月に
亡くなった洋画家で郷土史家の故
川上貞夫氏の遺徳をしのんで、五
十二年七月に結成された川上貞夫
顕彰会が設けたもので、県東部地

生活のペースが狂いがちになる時
期でもあります。その被害を真つ
先に受けるのが胃と腸。そこで今
月は胃腸の健康をお届けします。
どうしても食事が不規則になり
やすい時期なので、ふだんよりも
自分のペースを守ること注
意しなければなりません。例えば、

区の洋画界や工芸部門、文化財保
護などで功績のあった人が対象と
なっています。これまでに一団
と五人が受賞しています。

しめ縄作りに挑戦

稲葉山地区の子どもたち

稲葉山地区子ども育成会(菖蒲
勇会長)は去年十二月十四日、新
年を前に地域の子どもたちに、し
め縄作りで手作りの喜びを知って
もらおうと、稲葉山地区公民館で
しめ縄作り教室を開きました。こ
の日参加したのは小学生の親子ら



しめ縄作りをする子どもたち

約五十人。講師は西今在家の山岡
りせさん(七七)と山根高枝さん(七〇)
で、「間飾り用」のしめ縄作りに挑
戦。初体験の子どもたちは、講師
に手取り足取りしてもらいながら一
生懸命しめ縄を作っていました。

胃腸の健康を

保健婦 森本照子

こく人には勧めませんがお酒は強
要します。「たまには一杯付き合
えよ」といった誘惑です。ところ
が友人というのは無責任なもので、
どこまでこちらの健康を心配して
くれるのか疑問です。誘惑に乗っ
た方が負けといった結果とならな
いよう、自制を忘れないように。

同時に相手に対しても思いやりを。
杯を勧めたときの飲みっぷりなど
で相手の事情は見抜けるでしょう
から、飲めない相手には無理強い
しない。お互いのペースを守りな
がら楽しく過ごす飲み仲間といえ

るようにしましょう。
また、お年寄りの雑煮は、量を
控えて、もちを小さく切ったり、
食べながらしゃべるとのどや気管
をふさぎ窒息死といった思わぬ危
険もありますので返事を迫るよう
な質問はさけたりするようにして
あげましょう。油っこいもの、卵
の黄身、天ぷら、肉の脂身などの
食べ過ぎもふだんの食事を乱す元
です。

「一年の計は元旦にあり」と申
しますが、今年自己のペースを
くずさないように上手に飲んだり、
食べたりして、できる注意を怠っ
たため、胃腸病などにかからない
ようじゅうぶんに気をつけましょ
う。

GRÊPE HOUSE

ファッションフードチェーン

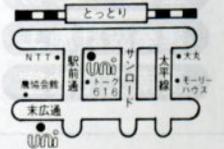
This is Crêpe from PARIS

クレープハウスuni

ヨーロッパスタイルのクレープ専門店!

あなたの街のユニをよろしく!

気の合った友だち同士のおしゃべりTIME
パリのロマンを包んだおしゃべりなクレープが
素敵なひとときをあなたに...



鳥取駅前サンロード店
末広サンロードサテライト店

TEL (0857) 22-6026

TEL (0857) 23-9002

1月28日(火)

胃ガン検診

市保健センターは、市民の皆さんがこの1年を健康に過ごしていただくよう、次の日程で胃ガン検診を実施します。

対 象 象 40歳以上。
と き 1月28日(火)。
と ころ 鳥取駅前駐車場。
受付時間 午前8時30分～10時30分。
料 金 1人500円。
ただし、①70歳以上の人②住民税非課税世帯の人③生活保護世帯の人は無料です。

受診した人には、健康づくり
に役立つ記念品を差し上げま
す。申し込みは市保健センタ
ー(市役所内線305)へ。
定員は80人。
ただし、胃の切除手術をし

2月3日(月)

合同行政相談所

合同行政相談を次のとおり
開きます。役所や公社、公団
に苦情、要望などがある人は
気軽に相談してください。相
談を受けるのは、鳥取地方
務局、国税局、市、市社会福
務局、国税局、市、市社会福
館(扇町)。

社協議会、行政監察事務所の
6機関です。
と き 2月3日(月)午前
10時～午後3時。
と ころ 県社会教育福祉会
館(扇町)。

婦人学習会開催

市働く婦人の利用者協議
会は次の日程で学習会を開催
します。市内在住の婦人なら
だれでも参加できます。多数
ご来場ください。(無料)
と き 2月8日(土)午後
1時30分～3時30分。
と ころ 福祉文化会館3階。
講 師 高橋惇子・鳥取女
子短大教授「地域における婦
人の果たす役割」。

●職業訓練生を募集 鳥取
技能開発センター(富安2丁
目、23-0371)は61年
度4月入所の訓練生を募集し
ます。離転職者等に対する1
年制能開訓練で科目と定員は
次のとおりです。機械 15人
▽板金 15人▽電子機器 15人
▽板金 15人▽自動車整備 10人、
女15人▽木工 20人。願書の受
け付けは2月1日(土)～3月
22日(土)です。詳しくは同セ
ンターへ。

債却資産の申告は 今月中に

1月1日現在、事業用債却
資産を所有(割賦販売による
所有権留保付きのものを含む)
している人は種類、数量、取
得時期、取得価格、耐用年数
などを1月31日(金)までに申
告してください。

申告を要する債却資産とは
土地及び家屋以外のもので、
事業に使用することができる
固定資産のうち減価償却額と
して経費に算入されるもの(自
動車税、軽自動車税の対象と
なるものは除く)です。
詳しくは固定資産課税へ。

1月から3月まで

簡易保険、郵便年金新加入運動

郵政省は、皆さんの
の経済生活の安定と
福祉の増進に寄与し
よう、と1月1日か
ら3月31日までの間
「明るいくらしの設
計簡易保険、郵便年
金新加入運動」を実
施しています。
急速に進行してい
る人口の高齢化は、
重大な社会問題とな
っており、計画的な
老後の生活設計がますます必
要となっております。この機会
に、ご家庭の将来を設計して
簡易保、郵便年金を加えてみ
てはいかがでしょうか。

賢い消費者①

今月号から月一回、「賢
い消費者」を連載します。
ふだんの消費生活で気をつ
けることやトラブルを未然
に防ぐための一口メモを紹
介します。第一回は「通信
販売でのトラブル防止」で
す。

×

近年、通信販売によるト
ラブルが目立っています。
通信販売に伴う苦情相談
の多い事例としては、▽商
品に汚れ、破損、故障があ
った▽説明が不じゅうぶん
誇大で外観、品質、性能が
イメージと違った▽価格、
送料などの明記がなかった
り、不じゅうぶんだったり
へ。

した——などがあります。
通信販売を利用するとき
には①価格、代金の支払時
期と方法などをよく調べ、
確認してから申し込みよう
にしましょう②別のカタロ
グなどを送ることが広告に
表示されている場合は、そ
れを取り寄せてから判断し
ましょう③前払式の通信販
売では、商品が送られてこ
ない場合などに備えて、現
金書留など送金の証明でき
るものでしましょう——な
どにじゅうぶん気を付けて、
通信販売によるトラブルを
なくしましょう。

●郵便貯金婦人モニター募

郵政省は郵便貯金を利用
している20歳以上の女性を対
象に、61年度の郵便貯金婦人
モニターを募集しています。
希望者はハガキに①住所、氏
名、年齢、電話番号②モニタ
ーに応募した動機、または貯
蓄に関する感想③各種モニタ
ーの経験の有無(名称)を記
入して1月31日(金)までに近
くの郵便局へ送ってください。
●鳥取駅国鉄コーナーを開
設 鳥取駅はこのたび市役所

2月1日～7日

成人病予防週間

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

1986

充実した団地にマイホームの夢を育てよう!!
鳥取南団地 好評分譲中!
鳥取駅より車で5分

不動産のコンサルタント

(有)海南開発

鳥取市片原1丁目107
☎23-5041(代)